

# 犬と



## キャッチボール

7

年が経った成果が、イベントでの1等賞だったので。

犬のトレーニングは、禁煙や英会話の勉強、タイエツトといったものと似ています。途中でやめると成果が出ませんが、継続すれば必ず結果は付いてくるのです。ただ、少し困った癖が付いたまま成長してしまつた犬の場合、結果が見えるのに時間がかかるため、飼い主のほつが途中であきらめてしまいがちです。

これまで子犬の時期のしつけが大切だということを書いてきましたが、実は、成犬になつてからでも遅すぎるといつかはありませぬ。人間と同じで、何歳になつても新たな学習をすることができるとは限りません。

先日、すっかり大人になつたトイ・プードルのティファニーが「犬の駆けっこイベントで1等賞を取つた」との連絡をもらいました。離れたところにいる飼い主に名前を呼ばれたら、駆け寄る速さを競うゲームです。「以前なら、呼ばれても全くお構いなしだったティファニーが」と、とてもうれしくなりました。

この二つを続けなければ必ず成果は出ます」。そして半

「ここで私は簡単なアドバイスをしました。「捕まえるまで待つ。やつて来たらすぐには触らず、褒め

ティファニーに限らず、成犬になつてからでも困つ

### しつけは継続

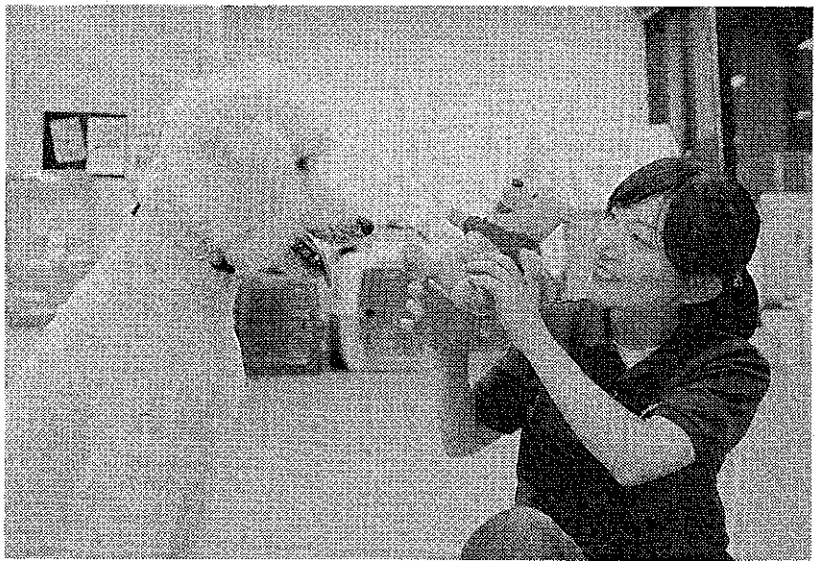
## 成犬でもあきらめず

ながら食べ物あげる。この二つを続けなければ必ず成果は出ます」。そして半

た行動を改善できた犬をた

けではなく、飼い主がトレーニングを継続できたこと

に尽きるのだと思います。



「このママさんと一緒にトレーニングする。」

だからこそ私は、飼い主が楽しんで続けられるようサポートすることを普段から心掛けたいと思つていま

（辻村愛・ドッグトレーナー）